



学校給食センターが新しくなりました

市内小中学校の給食を作っていた学校給食センター第一調理場・第二調理場の老朽化に伴い、新たな学校給食センターが建設されました。8月21日には竣工式と内覧会が行われ、関係者約70人が参加しました。

竣工式で新井市長が「衛生的な最新のドライシステムを採用し、アレルギー食も対応できる調理室を備えている。地域の子どもたちのためにしっかりと運用していきたい」と述べた通り、新たな調理場は1日最大7,000食をまかなう能力があり、8月30日から市内小中学校16校と県立藤岡特別支援学校へ給食を提供しています。この場所から、市内の子どもたちへおいしく栄養の詰まった給食を届けます。

